

令和6年8月20日

千葉県農林総合研究センター長

I 向こう1か月の予報

発生量及び発生時期は平年との比較で表す。予想発生量は「多」「やや多」「並」「やや少」「少」で表している。予報の根拠の(+)は多発要因、(-)は少発要因であることを示す。また、【 】内の数値は左側が7月下旬～8月上旬の発生予察調査のデータ、右側が平年値(過去10年の平均値)を示す。

なお、「並」とは平年値を中心にして40%の度数に入る幅、「やや多」「やや少」は「並」の外側20%の度数に入る幅、「多」「少」は上記3者の外側10%の度数に入る幅である。

また、下表の病害虫を防除する場合は、「千葉県総合防除計画」の該当ページ(※)の「総合防除の内容」を参照するとともに、3ページの「2 個々の病害虫に関する防除上の注意事項」も参考とすること。

千葉県総合防除計画(令和6年3月版)



作物名	病害虫名	予想発生量	予報の根拠 (7月下旬～8月上旬の発生予察結果及び気象予報等)	※
イネ	いもち病 (穂いもち)	並	発病穂率：並【0.01%/0.03%】 気象予報：気温高(-) 降水量並	17
	紋枯病	やや多	発病度：やや多【1.56/1.13】(+) 気象予報：気温高(+) 降水量並	19
	ごま葉枯病	やや多	発病度：やや多【2.20/1.61】(+) 気象予報：気温高(+) 降水量並	18
	大型斑点米カ メムシ類	多	本田すくい取り捕獲成幼虫数：多【3.04頭/1.49頭】(+) 気象予報：気温高(+)	21
	カスミカメム シ類	やや多	本田すくい取り捕獲成幼虫数：並【1.23頭/1.24頭】 7月予察灯誘殺数：多【124.9頭/58.7頭】(+) 気象予報：気温高(+)	21
サツマイモ	ナカジロシタバ	並	寄生幼虫数：やや少【0.00頭/0.36頭】(-) 気象予報：気温高(+) 降水量並	22
	イモキバガ (イモコガ)	やや少	寄生幼虫数：少【0.00頭/0.70頭】(-) 被害葉率：少【0.00%/6.02%】(-) 気象予報：気温高(+) 降水量並	-
ラッカセイ	褐斑病	並	発病度：やや少【6.70/11.43】(-) 気象予報：気温高(+) 降水量並	-

作物名	病害虫名	予想発生量	予報の根拠 (7月下旬～8月上旬の発生予察結果及び気象予報等)	※
夏秋トマト	黄化葉巻病	多	発病株率：やや多【0.40%/0.24%】(+) タバココナジラム成虫寄生株率：やや多【2.40%/0.74%】(+)	<u>31</u>
	オンシツコナジラム	並	成虫寄生株率：並【1.60%/2.44%】 気象予報：気温高(-) 降水量並	<u>33</u>
	タバココナジラム	やや多	成虫寄生株率：やや多【2.40%/0.74%】(+) 気象予報：気温高(-) 降水量並	<u>33</u>
秋冬ネギ	ネギアザミウマ	やや多	寄生株率：並【23.20%/32.26%】 気象予報：気温高(+) 降水量並	<u>34</u>
	ネギハモグリバエ	やや少	被害度：少【0.00/2.77】(-) 気象予報：気温高(+) 降水量並	<u>35</u>
	シロイチモジヨトウ	多	被害株率：多【1.20%/0.08%】(+) 7月フェロモントラップ誘殺数：多【3.09頭/1.41頭】(+) 気象予報：気温高(+) 降水量並	-
サトイモ	アブラムシ類	並	成幼虫寄生程度：やや少【11.33/14.65】(-) 気象予報：気温高(+) 降水量並	<u>42</u>
	ハダニ類	並	成虫寄生程度：並【9.87/15.61】 気象予報：気温高(+) 降水量並	-
野菜・花き共通	ハスモンヨトウ	やや多	寄生幼虫数(サツマイモ)：並【0.00頭/0.00頭】 幼虫寄生株率(サトイモ)：多【7.20%/0.00%】(+) 被害株率(夏秋トマト)：並【0.00%/0.00%】 " (秋冬ネギ)：並【0.00%/0.00%】 7月フェロモントラップ誘殺数：やや多【9.09頭/6.25頭】(+) 気象予報：気温高(+) 降水量並	<u>46</u>
	タバコガ類	多	7月フェロモントラップ誘殺数 オオタバコガ：多【3.75頭/1.41頭】(+) タバコガ：やや多【1.07頭/0.60頭】(+) タバコガ類幼虫寄生株率(夏秋トマト)：並【0.00%/0.00%】 気象予報：気温高(+)	<u>45</u>
ナシ	シンクイムシ類	多	被害果率：やや多【0.03%/0.01%】(+) 7月フェロモントラップ誘殺数：多【2.98頭/1.44頭】(+) 気象予報：気温高(+) 降水量並	<u>25</u>
	ハマキムシ類	やや多	被害葉率：やや多【0.12%/0.06%】(+) 被害果率：並【0.00%/0.01%】 7月フェロモントラップ誘殺数：並【1.61頭/1.61頭】 気象予報：気温高(+) 降水量並	<u>26</u>
	ハダニ類	多	成虫寄生葉率：多【2.24%/0.39%】(+) 気象予報：気温高(+) 降水量並	<u>25</u>
温州ミカン	ミカンハダニ	並	成虫寄生葉率：並【2.40%/9.74%】 気象予報：気温高(-) 降水量並	<u>28</u>

作物名	病害虫名	予想発生量	予報の根拠 (7月下旬～8月上旬の発生予察結果及び気象予報等)	※
果樹共通	カメムシ類	やや多	被害果率(ナシ) : 多【0.26%/0.07%】(+) " (カンキツ) : 並【0.00%/0.02%】 7月予察灯誘殺数 : 並【51.3頭/33.7頭】 7月フェロモントラップ誘殺数 : やや多【95.83頭/25.76頭】(+) 気象予報 : 気温高(+) 降水量並	28

* 1 フェロモントラップ誘殺数 : 1日当たりの誘殺数

* 2 予察灯誘殺数 : 1か月30日当たりの誘殺数

1 防除に関する措置(共通)

- (1) 病害虫は早期発見に努め、発生初期から薬剤防除する。
- (2) 発病株及び罹病部位は、ほ場外へ持ち出し適切に処分する。
- (3) 害虫の薬剤抵抗性の発達や耐性菌の発生を防ぐため、同系統薬剤の連用は避け、ローテーション散布を行う。
- (4) 病害虫の発生を予防するため、温湿度管理、防虫網の設置、周辺雑草の除草、輪作や緑肥作物の栽培等の耕種的防除及び物理的防除に努める。

2 個々の病害虫に関する防除上の注意事項

- (1) 斑点米カメムシ類(イネ)

令和6年度病害虫発生予察注意報第2号「大型斑点米カメムシ類、カスミカメムシ類による斑点米発生に注意」も参照する。



- (2) 黄化葉巻病・コナジラミ類(夏秋トマト)

令和5年度病害虫発生予察注意報第2号「トマト黄化葉巻病の発生に注意」も参照する。



- (3) シロイチモジヨトウ(秋冬ネギ)

令和6年度病害虫発生予察注意報第4号「シロイチモジヨトウによるネギの食害に注意」も参照する。



- (4) タバコガ類(野菜・花き共通)

令和6年度病害虫発生予察注意報第3号「オオタバコガの多発生に注意」も参照する。



- (5) シンクイムシ類(ナシ)

シンクイムシ類の発生が多く、被害果が散見されている。そのため、調製時には、果実をよく観察し、食入孔や虫糞があるものの出荷は控える。

また、被害果はほ場外に持ち出し適切に処分する。

- (6) 果樹カメムシ類(果樹共通)

令和6年度病害虫発生情報第1号「果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)の発生状況について」も参照する。



II 参考資料

○主要病害虫の発生状況

巡回調査結果 (水稲・夏秋トマト・果樹：7月下旬、サツマイモ・ラッカセイ・サトイモ・秋冬ネギ：8月上旬)

作物名 (調査地域)	病害虫名	調査項目	調査結果			備考
			本年値	平年値	前年値	
イネ (県内全域)	いもち病(穂いもち)	発病穂率(%)	0.01	0.03	0.00	
	紋枯病	発病度	1.56	1.13	0.67	
	縞葉枯病	発病株率(%)	0.40	0.82	1.26	
	ごま葉枯病	発病度	2.20	1.61	1.31	
	イネクロカメムシ	25株当たり寄生成幼虫数	2.46	0.34	0.00	
	ニカメイガ	被害株率(%)	0.06	0.07	0.17	
	コブノメイガ	上位2葉被害葉率(%)	0.00	0.00	0.00	
	セジロウンカ	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	2.70	3.32	0.06	
	トビイロウンカ	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	0.00	0.02	0.00	
	ヒメトビウンカ	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	114.89	31.47	64.80	
	ツマグロヨコバイ	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	37.06	26.14	19.54	
	クモヘリカメムシ	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	0.76	0.84	1.46	
	ホソハリカメムシ	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	0.33	0.16	0.13	
	イネカメムシ	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	1.83	0.41	0.53	
	シラホシカメムシ類	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	0.09	0.05	0.07	
	ミナミアオカメムシ	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	0.04	0.02	0.00	
大型斑点米カメムシ類	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	3.04	1.49	2.19		
アカヒゲホソミドリカスミカメ	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	0.00	0.08	0.04		
アカスジカスミカメ	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	1.23	1.17	0.60		
カスミカメムシ類	20回振りすくい取り捕獲成幼虫数	1.23	1.24	0.64		
サツマイモ (印旛、香取)	ナカジロシタバ	寄生幼虫数	0.00	0.36	0.20	
	イモキバガ	寄生幼虫数	0.00	0.70	0.20	
		被害葉率(%)	0.00	6.02	5.00	
	ハスモンヨトウ	寄生幼虫数	0.00	0.00	0.00	
ラッカセイ (千葉、君津)	そうか病	発病度	0.00	0.00	0.00	
	褐斑病	発病度	6.70	11.43	9.60	
	黒渋病	発病度	0.00	0.12	0.30	
	白絹病	発病株率(%)	0.60	0.56	0.30	
秋冬ネギ (長生、山武)	黒斑病	発病度	0.20	1.22	0.00	
	さび病	発病度	0.00	0.17	0.00	
	白絹病	発病株率(%)	0.00	0.04	0.00	
	ネギアザミウマ	寄生株率(%)	23.20	32.26	22.40	
	ハスモンヨトウ	被害株率(%)	0.00	0.00	0.00	
	シロイチモジヨトウ	被害株率(%)	1.20	0.08	0.80	
	ネギコガ	被害株率(%)	0.00	0.25	0.00	
	ネギハモグリバエ	被害度	0.00	2.77	0.70	
夏秋トマト(印旛)	黄化葉巻病	発病株率(%)	0.40	0.24	0.00	
	タバコガ類	幼虫寄生株率(%)	0.00	0.00	0.00	
	ハスモンヨトウ	幼虫寄生株率(%)	0.00	0.00	0.00	
	オンシツコナジラミ	成虫寄生株率(%)	1.60	2.44	2.40	
	タバココナジラミ	成虫寄生株率(%)	2.40	0.74	3.20	
サトイモ (山武、印旛、君津)	疫病	発生程度	0.40	2.17	0.73	
	アブラムシ類	成幼虫寄生程度	11.33	14.65	13.47	
	ハスモンヨトウ	幼虫寄生株率(%)	7.20	0.00	0.00	
	ハダニ類	成虫寄生程度	9.87	15.61	29.73	
ナシ (県内全域)	黒星病	発病葉率(%)	1.32	1.59	1.03	
	シンクイムシ類	被害果率(%)	0.03	0.01	0.00	
	ハマキムシ類	被害葉率(%)	0.12	0.06	0.00	
	ハダニ類	成虫寄生葉率(%)	2.24	0.39	0.18	
	アブラムシ類	成幼虫寄生新梢率(%)	0.88	1.69	1.44	
	ニセナシサビダニ	被害新梢率(%)	0.00	0.34	0.00	サビ症状
	カメムシ類	被害果率(%)	0.26	0.07	0.21	

作物名 (調査地域)	病害虫名	調査項目	調査結果			備考
			本年値	平年値	前年値	
温州ミカン (安房)	そうか病	果実発病度	0.16	0.41	0.28	
	かいよう病	果実発病度	0.00	0.00	0.00	
	黒点病	果実発病度	0.00	0.00	0.00	
	カメムシ類	被害果率(%)	0.00	0.02	0.00	
	ヤノネカイガラムシ	成幼虫寄生葉率(%)	0.00	0.00	0.00	
	ミカンハダニ	成虫寄生葉率(%)	2.40	9.74	24.40	
	アブラムシ類	成幼虫寄生新梢率(%)	4.00	0.36	0.00	
	ミカンハモグリガ	幼虫寄生葉率(%)	0.20	0.26	1.00	

トラップ月間誘殺数(7月) *種類別の単位の違いに注意

区分	調査害虫名	トラップ設置場所	誘殺数			備考
			本年値	平年値	前年値	
水稻予察灯	イネミズゾウムシ	千葉、香取、安房	905.8	111.0	38.5	頭/月 安房が欠 調のため 安房を除 いた2地 点の平均 値。
	セジロウンカ	"	1.0	1.5	0.5	
	トビイロウンカ	"	0.0	0.0	0.0	
	ヒメトビウンカ	"	45.5	8.4	4.5	
	ツマグロヨコバイ	"	10,533.4	698.7	605.0	
	フタオビコヤガ	"	11.1	27.0	4.0	
	ニカメイガ	"	8.2	12.9	56.0	
	コブノメイガ	"	0.0	0.0	0.0	
	イネクロカメムシ	"	4.8	4.0	7.0	
	クモヘリカメムシ	"	15.0	1.6	5.5	
	ホソハリカメムシ	"	4.8	1.9	5.5	
	シラホシカメムシ類	"	0.5	-	0.0	
	イネカメムシ	"	58.1	42.2	35.5	
	アカヒゲホソミドリカスミカメ	"	34.4	22.9	12.0	
	アカスジカスミカメ	"	90.5	35.8	34.0	
ミナミアオカメムシ	"	9.7	0.9	2.5		
果樹予察灯	チャバネアオカメムシ	安房	19.4	15.7	10.6	頭/月
	クサギカメムシ	"	24.2	11.4	8.7	
	ツヤアオカメムシ	"	7.7	6.6	1.0	
性フェロモン	ドウガネブイブイ	印旛、香取	3.0	4.6	3.4	頭/日
	ヒメコガネ	印旛、香取	5.6	16.6	12.7	
	コナガ	海匝	0.2	1.3	0.3	
	ハスモンヨトウ	県内全域	9.1	6.3	6.2	
	シロイチモジヨトウ	県内全域	3.1	0.5	1.5	
	オオタバコガ	県内全域	3.8	1.4	2.6	
	タバコガ	県内全域	1.1	0.6	1.1	
	ナシヒメシンクイ	東葛飾、印旛	3.0	1.4	2.8	
	モモシンクイガ	東葛飾、印旛	0.0	0.0	0.0	
	シンクイムシ類	東葛飾、印旛	3.0	1.4	2.8	
	チャハマキ	東葛飾、印旛	0.1	0.5	0.5	
	チャノコカクモンハマキ	東葛飾、印旛	1.5	1.1	1.1	
	ハマキムシ類	東葛飾、印旛	1.6	1.6	1.6	
	チャバネアオカメムシ集合フェロモン	チャバネアオカメムシ	県内全域	93.2	25.4	
ツヤアオカメムシ		"	1.1	0.1	0.0	
クサギカメムシ		"	1.5	0.3	0.1	
カメムシ類		"	95.8	25.8	1.1	
マルボシヒラタヤドリバエ(天敵)		"	0.2	0.3	0.4	

○気象予報

8月15日気象庁発表

関東甲信地方における向こう1か月間の確率(%)

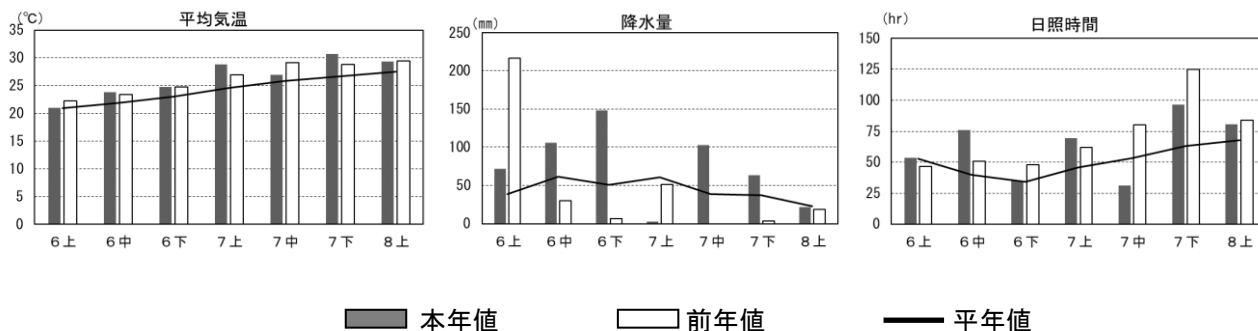
要素	低い・少ない	平年並	高い・多い
気温	10	10	80
降水量	30	40	30
日照時間	20	40	40

出典：気象庁ホームページ

(https://www.jma.go.jp/jp/longfcst/103_00.html)

向こう1か月間の各気象要素の平年値
(8月17日～9月16日)

要素	千葉	銚子	館山
気温(°C)	25.9	24.9	25.7
降水量(mm)	178.3	154.8	169.1
日照時間(hr)	163.9	194.2	190.7



過去2か月の気象概況(アメダス千葉、銚子地方気象台提供)

農薬は適正に使用しましょう。無登録農薬の使用はできません。

- 農薬は、農薬取締法に基づいて、使用できる農作物の種類、適用病害虫、希釈倍数、収穫前日数、総使用回数などが定められています。
- 登録番号のない薬剤は、農薬として使用できません。登録農薬には必ず登録番号が記載されています(記載例 農林水産省登録第〇〇〇号)。
- 農薬はラベルをよく読んで適正に使用しましょう。
- 飛散しないよう工夫して散布しましょう。
- 農薬を使用したら必ず記帳するようにしましょう。
- タンクやホースは洗いもれがないようきれいに洗っておきましょう。

・病害虫発生予察情報はインターネットでもご覧いただけます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/lab-nourin/nourin/boujo/>

・次回の発行予定は9月18日です。

なお、注意報等の臨時情報は逐次発行されます。

・薬剤の選定については、最新の農薬登録情報を確認してください。

<https://pesticide.maff.go.jp/>

問合せ先

千葉県農林総合研究センター病害虫防除課

〒266-0014 千葉市緑区大金沢町180番地1

TEL 043(291)6077 FAX 043(226)9107

E-mail cafrc-bojo@mz.pref.chiba.lg.jp

